

AP JAPAN LED CONTROLLER
AP-CON-TF/RGB

取扱説明書

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
 製品を安全に正しくお使いいただくために、取扱説明書をお読みください。

ご使用の前にお読みください

- LEDモジュールを設置する場合は、取付箇所からゴミ、水分、油分をあらかじめ拭き取ってください。
- LEDモジュールの取付は、両面テープとボンド、またはビスを使用して、しっかりと固定してください。
- 十分に管理を行っておりますが、LEDによっては色味のバラツキが生じることがあります。あらかじめご了承ください。

安全に関するご注意

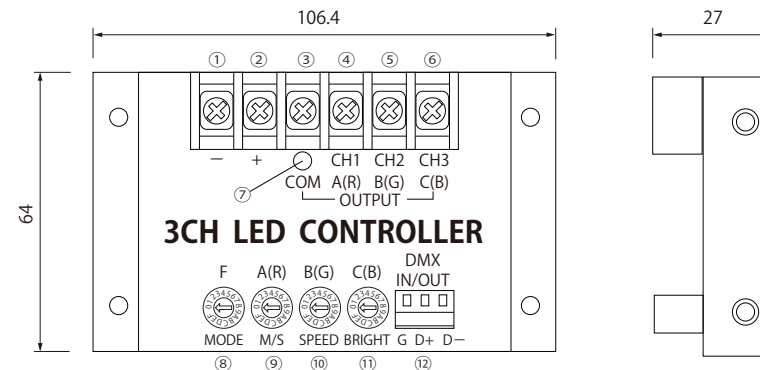
- 供給される電源は、必ず適正な容量の漏電ブレーカーを使用してください。(漏電、火災の原因)
- 必ず使用電圧を確認してからお使いください。(※DC12V/DC24V用)
- アクリル製品部分は、材料の特性上、ケトン類、エステル類、芳香族炭化水素、塩素炭化水素、低級脂肪酸、アルコール類、エーテル類、塩素炭化素、硫化炭素などの物質を含む薬品を使用すると、溶解あるいは割れ、変形、変色、亀裂等が生じる場合があります。上記部分以外でもシンナー、ベンゼン、アセトン等の有機溶剤で本製品を拭かないでください。
- 取り付け、取り外しの時は必ず電源を切って入力側の電圧を確認し作業してください。
- ① 屋外でLEDモジュール間のケーブルをカットした場合は、リード線の結線箇所とエンドの部分それぞれ絶縁 / 防水処理をしてください。
- 寿命短縮、漏電による火災のおそれがあるので、振動がある場所、腐食性環境、粉塵が多い所ではご利用にならないでください。
- ① 故障、火災の原因となるおそれがあるので、分解しないでください。
- ① 製品に異常が発生した場合は、すぐに電源を切り販売店・工事店にご相談ください。
- この製品は非防水です。常時水のかかる場所、高温多湿の場所、水没の恐れがある場所ではご利用にならないで下さい。(火災・感電の原因)
- 本製品は静電気により故障する恐れがあります。取扱時には事前に静電気を除去し金属部分に素手では触れないようにしてください。
- 本製品は直射日光のあたる場所ではご利用にならないで下さい。
- 1日20時間を超える長時間での使用を毎日、または頻繁に行った場合は保証期間を半分とします。また30℃を超える高温環境での点灯や、年間3,000時間以上の長時間点灯をされた場合には、製品寿命が短くなり、交換時期を早める場合があります(外観や点灯状態に異常がなくても内部の劣化は進行している恐れがあります)。24時間点灯は保証対象外となります。
- 看板本体に強い日差しが当たる、LEDピッチが狭い、薄型看板、看板周囲・裏面が壁で覆われているなど、高温になる事が予想される場合は、壁面から浮かす、放熱用の穴を設けるなど、熱逃げ対策を必ず行って下さい。
- 安全上、長時間発光している製品を直視しないでください。
- 火災・地震などの災害、その他の天災・公害によって生じた不可抗力での故障・損傷、お客様の故意または過失、取扱説明書に準拠しない扱いをした場合、製品保証の対象外となります。

◆保証内容◆
 購入日から保証期間内に正常な使用状態にもかかわらず故障し、本製品の瑕疵が認められた場合は無償にて交換致します。但し、設置工事費、運送料、人件費などの負担は致しません。

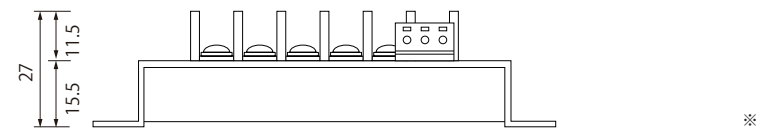
製品仕様

モデル名	AP-CON-TF/RGB
入力電圧	DC12~24V
消費電力	1W
使用容量(最大)	12Vの場合150W / 24Vの場合300W
最大同期可能台数	16台
通信方法	DMX512
寸法 W×H×D(mm)	106.4mm×64mm×27mm
使用温度	-20℃~50℃
重さ	285g

● 正面図



● 側面図

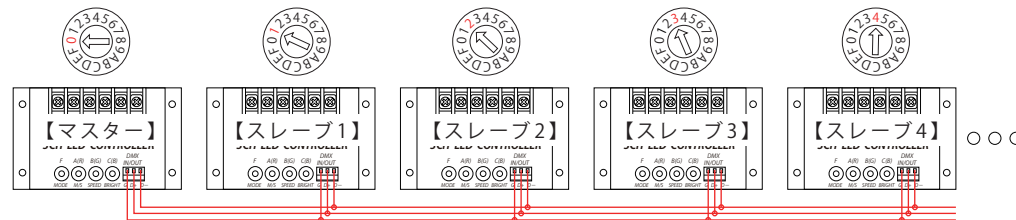


※単位:mm

- ① SMPS電源- (マイナス) 入力
 - ② SMPS電源+ (プラス) 入力
 - ③ LED側+ (プラス) 出力
 - ④ LED側A (R) 出力
 - ⑤ LED側B (G) 出力
 - ⑥ LED側C (B) 出力
 - ⑦ モニターLED
 - ⑧ MODEスイッチ: 演出パターンを選択。Fは調色モード
 - ⑨ M/Sスイッチ: 同期機能(マスター/スレーブ選択) / 調色モード時はR値を16段階調整可能
 - ⑩ SPEEDスイッチ: SPEEDを調整 / 調色モード時はG値を16段階調整可能
 - ⑪ BRIGHTスイッチ: 明るさを調整 / 調色モード時はB値を16段階調整可能
 - ⑫ DMX in/outコネクタ: 同期時使用
- ※1台で稼働する場合はM/Sを0にしてください動作しなくなります。
 ※同期時スレーブ(子機)の[MODEスイッチ]は全て1にしてください。
 ※単独で稼働する場合は[M/Sスイッチ]を0にしてください動作しなくなります。
 ※⑧~⑪のスイッチはマイナスドライバー等でゆっくり回転させてください。
 ※無理に回すと破損の恐れがあります。

同期接続方法

[M/Sスイッチ](図の⑨のスイッチ)をマスター(親機)を0、スレーブ(子機)を1~Fにセットする。
 ※同期時スレーブ(子機)の**[MODEスイッチ]**は全て1にしてください。
 ※単独で稼働する場合は**[M/Sスイッチ]**を0にしてください動作しなくなります。

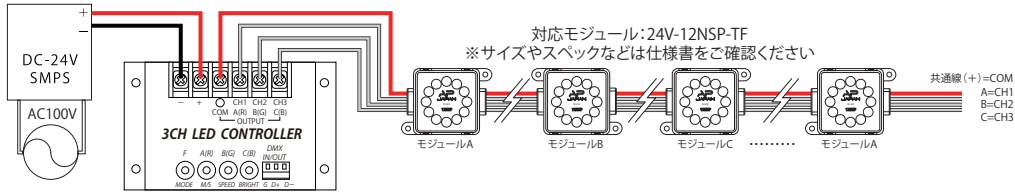


[DMX IN/OUTコネクタ]に同期線をつなぐ(3芯・極性無し)

点滅モジュール・RGBモジュール設定方法

■点滅モジュール

接続方法



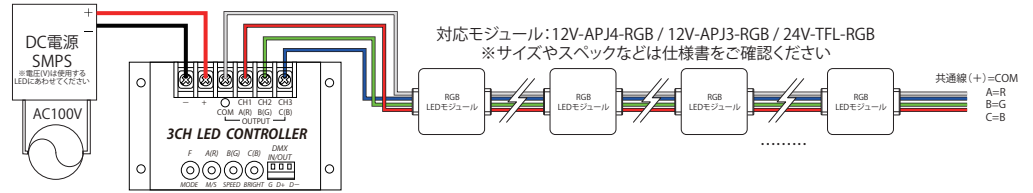
MODEスイッチ説明

MODEスイッチ	動作	備考
0	A ▶ B ▶ C ▶ A ▶ B ▶ C	点滅
1	C ▶ B ▶ A ▶ C ▶ B ▶ A	点滅
2	A ▶ B ▶ C ×10回→(ALL FASH×3回) C ▶ B ▶ A ×10回→(ALL FLASH×3回)	点滅
3	(A ▶ A B ▶ A B C ▶ B C ▶ C) ×10回→(ALL FLASH×3回)	点滅
4	(A ▶ A B ▶ A B C ▶ A B ▶ A) ×10回→(ALL FLASH×3回) (C ▶ B C ▶ A B C ▶ B C ▶ C) ×10回→(ALL FLASH×3回)	ディージング & 点滅
5	(C ▶ B C ▶ A B C ▶ B C ▶ C) ×10回→(ALL FLASH×3回) (A ▶ A B ▶ A B C ▶ A B ▶ A) ×10回→(ALL FLASH×3回)	ディージング & 点滅
6	A ▶ A B C ▶ B ▶ C	全体WRGBディージング
7	A ▶ B ▶ C	全体RGBディージング
8	A B C	全体Wディージング

9~F: 使用しません

■RGBモジュール

接続方法



MODEスイッチ説明

MODEスイッチ	動作	備考
0	R ▶ G ▶ B ▶ R ▶ G ▶ B	点滅
1	B ▶ G ▶ R ▶ B ▶ G ▶ R	点滅
2	R ▶ G ▶ B ×10回→(ALL FASH×3回) B ▶ G ▶ R ×10回→(ALL FLASH×3回)	点滅
3	(R ▶ R G ▶ R G B ▶ R G ▶ B) ×10回→(ALL FLASH×3回)	点滅
4	(R ▶ R G ▶ R G B ▶ R G ▶ R) ×10回→(ALL FLASH×3回) (B ▶ G B ▶ R G B ▶ G B ▶ B) ×10回→(ALL FLASH×3回)	ディージング & 点滅
5	(B ▶ G B ▶ R G B ▶ G B ▶ B) ×10回→(ALL FLASH×3回) (R ▶ R G ▶ R G B ▶ R G ▶ R) ×10回→(ALL FLASH×3回)	ディージング & 点滅
6	R ▶ R G B ▶ G ▶ B	全体WRGBディージング
7	R ▶ G ▶ B	全体RGBディージング
8	R G B	全体Wディージング

MODEスイッチ9~Eは流れ調光になっています。
M/Sスイッチの設定した0→1→2→3...と順に流れるため、同期して全体調光する場合ご注意ください。

9	A(R)▶A(R)B(G)▶B(G)▶B(G)C(B)▶C(B)※0~Fの順に点灯して次の色に変化	流れRGBディージング
A	ABC(RGB)流れ調光	W流れディージング
B	流れ調光パターン1	RGB流れディージング
C	流れ調光パターン2	RGB流れディージング
D	流れ調光パターン3	RGB流れディージング
E	流れ調光パターン4	RGB流れディージング
F	次項で説明	任意調色 (各色16段階)

調色モード操作方法



[MODEスイッチ]を[F]にすると[M/Sスイッチ]が赤色、[SPEEDスイッチ]が緑色、[BRIGHTスイッチ]が青色のスイッチに切り替わり0~Fで16段階の明るさになります(0は消灯、Fが最大)